

外部委託業者の募集

References: IO/21/PIN/OT/10020946/LLU

"Manufacture and Trialling of Ex-Vessel Optic Fibre Test Piece and Manufacture of 2 Ex-Vessel Full Length Fibre Optic Bundles "

(容器外光ファイバーテストピース試作と2束の全長版の製造)

IO 締め切り 2021 年 12 月 17 日(金)、国内締め切り 2021 年 12 月 17 日(金)

○はじめに

この事前情報通知 (PIN) は、供給契約の審査および実行につながる公開入札調達プロセスの最初のステップです。この文書の目的は、作業範囲と入札プロセスに関する技術的内容の基本的な概要を提供することです。

国内機関は、これらのサービスを提供することができる企業、機関又はその他の団体が入札の詳細を事前に通知する前に、この情報を公表するよう求められます。

○背景

ITER プロジェクトは、欧州連合 (EU) (EURATOM を代表とする)、日本、中華人民共和国、インド、韓国、ロシア連邦、米国の 7 カ国が共同出資する国際的な研究開発プロジェクトで、ITER 機構 (IO) の本部 (HQ) があるヨーロッパ、フランス南部のサン・ポール・レ・デュランスで建設されています。

ITER プロジェクトの組織面および技術面の詳細については、www.iter.org を参照してください。

○作業範囲

IO は以下の目的で契約を成立させる予定です。

- 1).長さ 50 cm の全径光ファイバテストバンドルを、両端にステンレススチール製フェルールを取り付けたステンレススチール製ベローチューブ内に配線して製造します。このテストバンドルは、IO によってテストされ、トカマクプラズマおよびベーキング作業中のポートプラグへの取り付けおよび環境条件に対する全長の適合性が証明されます。そして
- 2).長さ 8.74 m および 7.73 m、直径 15 mm の光ファイババンドル 2 本を製造し、IO サイトに配送します。各端には特注のフェルールが取り付けられ、技術仕様に準拠した蛇腹チューブ内に配線されています。

○調達プロセスと目的

目的は、競争入札プロセスを通じて供給契約を落札することです。

この入札のために選択された調達手続きは公開入札手続きと呼ばれます。

オープン入札手順は、次の 4 つの主要なステップで構成されています。

➤ ステップ 1-事前情報通知 (PIN)

事前情報通知は公開入札プロセスの第一段階です。IO は、企業、機関または他の団体に事前

に入札の機会について通知するために、今後の入札に関する情報を公開するよう国内機関に正式に招待します。事前情報通知は IO ウェブサイトで公開されます。

関心のある入札者は、下記の調達期間の表に示されている期日までに、関心表明書（付属書 I）を電子メールで返送してください。

➤ ステップ 2-入札への招待

PIN の公表から 10 営業日以内に、入札者向け説明書（ITT）が通知されます。この段階では、PIN を確認した関心のある入札者が事前情報通知書入手し、入札説明書に従って入札書類を作成して提出することができます。

➤ ステップ 3-入札評価プロセス

入札者の提案は、IO の公平で専門的な技術評価委員会によって評価されます。入札者は、ITT に記載された特定の基準に従って、技術的な範囲に沿って作業を実行するために、技術的なコンプライアンスを証明する詳細を提供する必要があります。

➤ ステップ 4-落札

供給契約は、ITT に記載された評価基準及び方法に従って、金銭の最良の価値に基づいて締結されます。

○概略日程

概略日程は以下の通りです：

マイルストーン	暫定日程
事前指示書（PIN）の発行	2021 年 12 月初旬
関心表明フォームの提出	2021 年 12 月中旬
入札者向け説明書（ITT）の宣伝	2021 年 12 月中旬
入札提出	2022 年 2 月末
契約調印	2022 年 3 月末

○契約期間

予定される契約期間は、6 か月とします。

○経験

入札者は、IO の技術要件に従って入札者は、IO の技術要件に従って光ファイババンドル用の供給を提供する実装の知識、経験および能力を実証するものとします。

IO の使用言語は英語です。

○候補

参加は、個人またはグループ/コンソーシアムに参加するすべての法人に開放されます。法人とは、法的権利及び義務を有し、ITER加盟国内に設立された個人、企業又は機構をいいます。

法人は、単独で、またはコンソーシアムパートナーとして、同じ契約の複数の申請または入札に参加するこ

とはできません。共同事業体は、恒久的な、法的に確立されたグループ又は特定の入札手続のために非公式に構成されたグループとすることができます。

コンソーシアムのすべての構成員(すなわち、リーダーと他のすべてのメンバー)は、ITER機構に対して連帯して責任を負います。

コンソーシアムとして許可されるために、その点で含まれる法人はコンソーシアムの各メンバーをまとめる権限をもつリーダーをもたなければなりません。このリーダーはコンソーシアムの各目メンバーのために責任を負わなければなりません。

指名されたコンソーシアムのリーダーは、入札段階でのカバーレター(入札への招待)で、コンソーシアムのメンバーの構成を説明する予定です。その後、候補者の構成は、いかなる変更もITER機構に通知することなく変更してはなりません。かかる認可の証拠は、すべてのコンソーシアムメンバーの法的に授権された署名者が署名した委任状の形式で、しかるべき時期にIOに提出しなければなりません。

【※ 詳しくは添付の英語版技術仕様書「**Manufacture and Trialling of Ex-Vessel Optic Fibre Test Piece and Manufacture of 2 Ex-Vessel Full Length Fibre Optic Bundles**」をご参照ください。】

ITER 公式ウェブ <http://www.iter.org/org/team/adm/proc/overview> からアクセスが可能です。

「核融合エネルギー研究開発部門」の HP : <http://www.fusion.qst.go.jp/ITER/index.html>
では ITER 機構からの各募集 (IO 職員募集、IO 外部委託、IO エキスパート募集) を逐次更新しています。ぜひご確認ください。